

| 現状と課題 | 解決するための方向性 | 総合計画への反映 |
|---|--|--|
| <p>①子育て</p> <p>1. 子育て世代の経済的負担が大きく、少子化の原因になっている</p> <p>2. 子どもを安心して預けられる場所が少なく、子育て世代の就業の妨げになっている。</p> <p>3. 子どもが安心して遊べる場所が少ない</p> <p>4. 子育て世代が集える場所がなく、子育てに関する情報や協力体制が不足し、親の子育て意識も低迷している。</p> <p>5. 結婚しても地域や家庭になじめず、転出するケースが多い。</p> | <p>①子育て</p> <p>1. (1) 子供医療費助成制度の拡充。 (2) 保育料の負担の軽減。 (3) 出産祝い金制度の導入。 (4) 児童手当の拡充。</p> <p>2. (1) 放課後子ども教室と学童保育所の充実。 (2) 孫親世代による子育て支援体制の構築。</p> <p>3. (1) 安全な遊具が設置され、安心して遊べる公園の整備（公園整備にあたっては、遊び場の提供のみならず、地域住民の憩いの場の提供や観光による地域振興に結び付けるため、「道の駅朝日」拡充にあわせ地域内外から魅力を感じられる施設整備を行う。）。</p> <p>4. (1) 親子が集える施設の整備。 (2) 子育て教室の充実。 (3) 子育て世代のネットワーク作りの支援。 (4) 子育て相談員（子育てダイヤル）の導入。</p> <p>5. (1) お嫁さんのネットワーク作りの支援。</p> | <p>[1-2-3] 子育てを応援する環境づくり [1-2-3] 子育てを応援する環境づくり</p> <p>[1-2-3] 子育てを応援する環境づくり</p> <p>[1-2-3] 子育てを応援する環境づくり [1-2-3] 子育てを応援する環境づくり</p> <p>[1-2-3] 子育てを応援する環境づくり</p> <p>[1-2-3] 子育てを応援する環境づくり [1-2-3] 子育てを応援する環境づくり [1-2-1] 母子保健事業の充実 [1-2-3] 子育てを応援する環境づくり [1-2-1] 母子保健事業の充実</p> |
| <p>②買い物</p> <p>1. 集落内の店舗数が減少し、買い物に困っている人（特に高齢者）が増えている。</p> <p>2. 集落内店舗の減少により買い物場所はもとより、集いの場所が少なくなっている。</p> | <p>②買い物</p> <p>1. (1) 日用品を販売する移動販売事業者への支援。 (2) 店舗への送迎支援。 (3) 日用品の宅配サービス事業者の支援。 (4) 商業施設行きの公共交通の充実。</p> <p>2. (1) 地域コミュニティの協力による店舗存続の取り組みの支援。</p> | <p>[1-3-1] 健康寿命の延伸と生活支援体制づくり</p> <p>[1-5-1] 地域福祉を支える基盤づくり [2-8-1] 生活交通確保対策の継続</p> <p>[1-3-1] 健康寿命の延伸と生活支援体制づくり</p> |
| <p>③交通</p> <p>1. 高齢者や学生など運転をしない人の交通手段確保が困難になっている。</p> <p>2. 地区内においても集落によっては交通事情が大きく異なる。</p> | <p>③交通</p> <p>1. (1) のりあいタクシーへの助成の拡充。 (2) 買い物や通学を目的とした乗合バスの充実。 (3) 乗合バス学割制度の延長。 (4) ライドシェア（営業車以外での有償相乗り）を行う事業者の支援（規制緩和後）。</p> <p>2. (1) きめ細やかな公共交通施策の推進。</p> | <p>[2-8-1] 生活交通確保対策の継続 [2-8-1] 生活交通確保対策の継続 [2-8-1] 生活交通確保対策の継続</p> <p>[2-8-1] 生活交通確保対策の継続</p> |

| 現状と課題 | 解決するための方向性 | 総合計画への反映 |
|---|--|--|
| <p>④教育</p> <p>1. 少子化により子どもが減少し、学校において社会性を育むための適正な児童数を確保できない。</p> <p>2. 小学校の統廃合により、地域と小学校の結びつきが薄れ、また、地元産業に就業する子どもが減少した。</p> <p>3. 教育費の経済的負担が大きい。</p> <p>4. スマートフォン等の通信機器の子どもたちへの急速な普及によりいじめやネット犯罪等に巻き込まれる不安が拡大している。</p> <p>5. 地域の教育レベルがと子どもの体力レベルが低迷している。</p> <p>6. 子どもたちが生涯学習センターや図書館へ行くための交通手段が困難な状況であり、利用しづらい。</p> <p>⑤行政</p> <p>1. 職員数が少なくなったことや職員の企画力不足により、住民サービスが停滞している。</p> <p>2. 縦割り行政を感じるとともに、支所としての機能が低下し、支所で完結できない事案が多い。</p> <p>3. 地域の声が届きづらい。</p> <p>4. 支所庁舎に使用していない空きスペースが多い。</p> <p>5. 各種団体ごとに行う事業が多く、目的・内容が重複している。また、役員の重複も多く役員が疲弊している。</p> | <p>④教育</p> <p>1. (1) 小学校統廃合の推進</p> <p>2. (1) 職場体験や地元産業体験などの地域を学ぶ教育機会の充実</p> <p>3. (1) 奨学金制度の拡充 (2) 高等学校卒業までの就学費支援の導入</p> <p>4. (1) 安心安全な通信機器の利用の推進（保護者はもとより、子ども本人や孫親世代も含め対象とした講演会の開催、パンフレット及び独自基準の作成等の啓発活動の展開）</p> <p>5. (1) 少人数授業など、学力向上の取り組みの推進 (2) 幼少期からスポーツに触れる機会を増やすための指導員の確保、施設整備等スポーツ環境の拡充</p> <p>6. (1) 生涯学習センターや図書館への送迎バスなど子どもたちが利用しやすいようにする取り組みの推進</p> <p>⑤行政</p> <p>1. (1) 職員の適正配置の推進 (2) 国県または民間との人事交流や、職員研修による職員のスキルアップの推進</p> <p>2. (1) 本庁、支所間の効率的な事務分掌の整理 (2) 職員が横断的視野を広げるための情報共有化や研修の推進 (3) 住民にとって身近な事案は支所で完結できる体制の整備</p> <p>3. (1) 地域の声を反映するための定期的なアンケートの実施</p> <p>4. (1) 空きスペースを関係団体へ貸し出すなどの有効利用の推進</p> <p>5. (1) 関係団体等による目的・内容が重複する事業の整理 (2) 地域活動に参画する人材を拡大するための講習会等の実施</p> | <p>[5-1-5] 望ましい学びの場の整備</p> <p>[5-1-2] 学ぶ意欲と確かな学力・知力の育成</p> <p>[5-1-1] 支え合い、つながりあって共に育つ学びの推進</p> <p>[4-3-2] 特殊詐欺等の被害防止と防犯意識の醸成</p> <p>[5-1-3] 豊かな心と健やかな体の育成</p> <p>[5-1-2] 学ぶ意欲と確かな学力・知力の育成</p> <p>[5-4-3] スポーツ環境の整備・充実</p> <p>[2-8-1] 生活交通確保対策の継続</p> <p>[6-5-5] 組織・職員改革</p> <p>[6-5-5] 組織・職員改革</p> <p>[6-5-4] 効果的な事務事業の推進</p> <p>[6-5-5] 組織・職員改革</p> <p>[6-5-5] 組織・職員改革</p> <p>[6-3-2] 広聴活動の充実</p> <p>[6-5-3] 公有財産・公共施設の適正管理</p> <p>[6-2-1] 市民協働のまちづくりの推進</p> |

| 現状と課題 | 解決するための方向性 | 総合計画への反映 |
|---|--|---|
| <p>⑥その他</p> <p>1. 少子高齢化、過疎化により地域の盛り上がりが低迷している。</p> <p>2. 地域内での就業の場が少なく、人口減少が進んでいる。</p> <p>3. 主要産業である農林水産業が低迷している。</p> <p>4. 地域資源を有効利用した観光が低迷している。</p> <p>5. 空き家の増加により景観の悪化が進んでいる。</p> <p>6. 近所や親戚との付き合いに煩わしさを感じる若者が多い。</p> <p>7. 健康に関する意識の低迷を感じる。</p> <p>8. 畜産業者が発する悪臭公害が深刻化している。</p> <p>9. 高齢者の危険な自動車運転が多くなっている。</p> | <p>⑥その他</p> <p>1. (1)「道の駅朝日」の拡充により、同施設を軸として、自然環境や農林水産物、人材等の地域資源をフルに活用した地域活性化の推進。 (2)「あさひまつり」等の地域一体で取り組むイベントの実施。 (3)まちづくり推進のリーダーの育成や、地域まちづくり交付金の配分見直しによる更なる協働のまちづくりの推進。</p> <p>2. (1)企業誘致の推進。 (2)高齢者が協力し地域で働ける場所づくりの推進。</p> <p>3. (1)畑作物等への助成及び就農支援。 (2)市独自で国基準以下の支援をするなど中山間地農業の支援。 (3)休耕地の有効利用の促進。 (4)「岩船米」、「村上牛」などのブランド品目を統一し各ブランドの相乗効果を図る取り組み。 (5)地域おこし協力隊等による農林水産業支援。 (6)電気柵等による有害鳥獣対策の推進。 (7)市行造林の利用促進の取り組み。</p> <p>4. (1)「道の駅朝日」の拡充再開発による地域活性化。 (2)新たな企画の導入など、ぶどうスキー場や縄文の里の経営改善。 (3)県道鶴岡村上線の整備促進及び鳴海金山の整備による「朝日スーパーライン」を利用した観光の振興。</p> <p>5. (1)危険な空き家所有者等による管理適正化について理解浸透を図る取り組み。 (2)空き家バンクの利用推進。</p> <p>6. (1)まちづくり協議会等による世代間交流事業の促進。</p> <p>7. (1)地域で取り組む健康促進事業の推進。</p> <p>8. (1)畜産業者への迅速かつ適切な指導。</p> <p>9. (1)高齢者に対する運転講習会の推進。 (2)運転免許証自主返納についての理解浸透の取り組み。</p> | <p>〔3-5-4〕 観光施設の整備と活用促進</p> <p>〔6-2-1〕 市民協働のまちづくりの推進 〔6-2-2〕 地域活性化の推進 〔6-2-1〕 市民協働のまちづくりの推進</p> <p>〔3-4-5〕 企業誘致・事業拡大の推進 〔1-3-1〕 健康寿命の延伸と生活支援体制づくり</p> <p>〔3-1-2〕 農業の効率化と担い手の確保</p> <p>〔3-1-1〕 農地・農業用施設保全活動の支援 〔3-1-3〕 農林水産物のブランド化・高付加価値化と流通消費拡大の推進</p> <p>〔6-2-2〕 地域活性化の推進 〔3-1-4〕 有害鳥獣対策による農業生産の安定化 〔3-2-3〕 森林資源の有効活用</p> <p>〔3-5-4〕 観光施設の整備と利用促進 〔3-5-4〕 観光施設の整備と利用促進 〔3-5-3〕 滞在型観光地の形成</p> <p>〔2-10-5〕 空き家対策</p> <p>〔2-10-4〕 空き家バンク事業による定住・利活用の促進</p> <p>〔6-2-1〕 市民協働のまちづくりの推進</p> <p>〔1-1-1〕 生活習慣病の発症及び重症化の予防</p> <p>〔2-2-3〕 生活環境衛生の確保</p> <p>〔4-3-3〕 交通安全対策 〔4-3-3〕 交通安全対策</p> |